

「災害時に求められる被災者支援、 地域支援のあり方とは」

～平常時活動の重要性と三者連携（社協、
行政、NPO等）による効果的な支援～

日時：平成31年2月4日（月）14:00～16:00

場所：大分県総合社会福祉会館4F大ホール

阪神淡路大震災から東日本大震災、熊本地震そして度重なる豪雨・地震災害の被災者支援、地域支援活動の現状や課題から、災害時の支援における社協、行政、NPO等支援団体への期待、三者連携についてお話しいたします。



【講師】

佐谷 説子氏

内閣府 政府統括官（防災担当）付
参事官（普及啓発）

・NPO法人全国災害ボランティア支援団体
ネットワーク（JVOD）

・社会福祉法人 全国社会福祉協議会

・大分県（県民生活・男女共同参画課）

定員100名

～参加対象者～

- ①社協職員、②行政職員
- ③災害ボランティアネットワーク会員、
- ④NPO法人、⑤各種団体
- ⑥災害支援に興味のある方

申込締切
1/31（木）

主 催 ： 大分県 ・ 社会福祉法人大分県社会福祉協議会

＜講師プロフィール＞

佐谷 説子（さや・せつこ） 氏

内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発）

2016年7月より現職。防災の普及・啓発に向け、地方公共団体、民間企業、ボランティア等と連携して取り組み、「防災推進国民大会」を企画。地区防災計画、企業BCP、ボランティア、ジェンダー等についての研究会を運営。UNISDRに関する日本政府窓口を務め、特に仙台防災枠組に関する指標・用語の交渉を中心となってまとめる。1993年建設省入省。2012-2016年はOECD公共カバナンス・地域開発局持続可能な地域開発政策課長（パリ）

-----切り取り-----

＜＜ 申込書 ＞＞

（申込先） F A X : 097-558-1296

氏名	所属	電話番号

＜お問い合わせ＞

大分県社会福祉協議会 大分県ボランティア・市民活動センター 日野／加藤

T E L : 097-558-3373 F A X : 097-558-1296